

登壇者について

基調講演



津田 真吾 氏（株式会社インディージャパン代表取締役テクニカルディレクター）

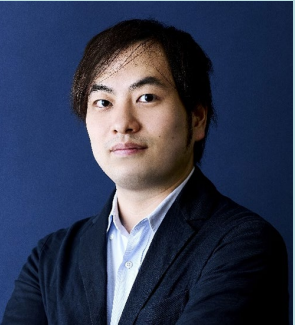
IBMおよび日立にてハードディスクの研究開発に10年以上従事、20件以上の特許を取得。コンサルティングファームを経てインディージャパンを共同創業。新規事業開発支援とディープテックを中心にスタートアップ投資を多数手がける。投資先にはUbie, Thermalytica, MENOU。MENOUには取締役としても参画している。他、株式会社インディージャパン代表取締役を務める。著作には『インベションのための超・直感力』など。

パネルディスカッション



大林 武 氏（株式会社INFORICH）

ディー・ナインにて広告業界での基礎を築いた後、2007年からはグローバルな事業展開に注力し、アビステで国内外の新規事業の立ち上げをリード。2018年よりスクロールにて中国市場での化粧品事業を展開し、業績向上を実現。2021年からはINFORICHで、シンガポールやタイを中心にChargeSPOTのフランチャイズ事業を成功裏に推進し、シンガポールでは短期間で市場シェアNo.1を達成。フランチャイズ、直営展開、卸、Eコマース、通販を含む多様な海外ビジネス経験を有し、その豊富なノウハウで国際市場での事業成功を支えている。



岡田 陽介 氏（株式会社ABEJA代表取締役CEO）

10歳からプログラミングをスタート。高校からコンピュータグラフィックス（CG）を専攻し、文部科学大臣賞を受賞。CG関連の国際会議発表多数。その後、ITベンチャー企業を経て、2012年9月、株式会社ABEJAを起業。2017年、一般社団法人日本ディープラーニング協会（JDLA）理事。AI・データ契約ガイドライン検討会、カメラ画像利活用SWG、IoT新時代の未来づくり検討委員会産業・地域づくりWG、AI社会実装推進委員会、AI時代の知的財産検討会など経済産業省・総務省・IPA、内閣府主導の政府有識者委員会にて委員を歴任するほか、文化庁「AIと著作権に関する関係者ネットワーク」などにも参加。2020年より全国国際専門学校ディープラーニングコンテスト（DCON）でメンターを、2021年より那須塩原市DXフェローを務める。JDLAにて、AIデータと個人情報保護研究会座長。